

平成30年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 仙台市		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 伊藤 孝優、建設局下水道計画課 022-214-8823、022-268-4318 takahiro_itou@city.sendai.jp	
代表者氏名 郡 和子（市長）		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】	
部門名 行政部門		事例名 仙台デザインマンホールプロジェクト(第5弾までの軌跡)	
事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい） 仙台市では平成28年度よりデザインマンホールの導入を開始した。導入に際し他自治体と比べ導入時期が遅かったこと等を踏まえ、広報戦略として他には見られない オリジナル性 を打ち出すことが必要と考え設置箇所を 地区単位 とし、 全て異なるデザイン マンホールを設置することとした。また、取組み事業のインパクトを与えるため「 仙台デザインマンホールプロジェクト 」と銘打って 事業展開 を図り、現在、第5弾まで展開中である。			
◆ 第1弾 [仙台駅東口地区、楽天野球団によるデザイン、公募作と近隣小学生デザインを使用した全21種]			
◆ 第2弾 [太白区八木山地区、当該地にある市動物園の動物デザイン等全9種(市民によるデザイン)]			
◆ 第3弾 [期間限定企画、市出身の荒木飛呂彦先生原作の漫画「ジョジョの奇妙な冒険」登場キャラクターデザイン、全9種]			
◆ 第4弾 [期間限定企画、市が舞台のアニメ「Wake Up, Girls!」キャラクターデザイン、全9種]			
◆ 第5弾 [泉区泉中央地区、ベガルタ仙台ホームタウン協議会による公募作や市下水道×ベガルタ仙台デザイン等、全15種]			
エントリー事例の特徴			
1. 短期間でデザインマンホール導入が図れるプレート型を使用することとし、その特性を生かしデザインマンホール先進都市にはない 全て異なるデザインを採用 するというオリジナル性を出すことで 話題 となった			
2. さらに話題性を高めるため 取組み事業名 を「 仙台デザインマンホールプロジェクト 」と銘打って 情報発信 を行った結果、第●弾と弾を重ねる毎に様々なメディアで取り上げられ、詳しい設置場所や次の取組みについてなど多くの問い合わせを受けるまで 認知度が向上 した			
3. 仙台に所縁のある漫画・アニメキャラを用いた期間限定マンホール企画では、 キャラに所縁ある場所へ設置する工夫 や、 全箇所制覇 のためには 地下鉄の両端駅まで移動しなければならない といった若干の難しさを加えたことで、 宝探しゲーム感を楽しむマンホールマニアや漫画・アニメファン等 、多くの観光客が市内を駆け巡ることとなり、 直径約60cm足らずのマンホール蓋が地域経済活性化に貢献 することとなった			
4. また、期間限定企画において、デザインマンホールの1つを 市下水道見学施設前に設置 するとともに、 限定配布のマンホールマップ へも 施設名を表記 したことで、限定マンホール目的の 旅行者等にその名称や存在が知れ渡り 、 グーグルマップ上に表示される ようになるなど 市下水道広報に大きく貢献 した			
付属資料の提出		あり ・ なし（どちらかに○）	